

＝プレスリリース＝

平成26年8月25日

岩手県内企業景況調査結果
—平成26年7月調査—

標記について、概要を取りまとめましたので公表いたします。
なお、詳細は機関誌「岩手経済研究」26年9月号に掲載予定です。

盛岡市中ノ橋通一丁目2番16号
岩手銀行中ノ橋支店3階

一般財団法人 岩手経済研究所
理事長 高橋 真裕

(担当 地域経済調査部 岩渕啓一)
TEL 019-622-1212

岩手経済研究所

〈 調査結果の要約 〉

－消費増税の影響で景況感は悪化－

1. 最近の景況感

県内企業の最近の業況は、「良い」と回答した割合が14.4%、「悪い」が39.2%となり、業況判断BSIはマイナス24.8と前回調査(26年4月、以下同じ)を18.9ポイント下回った。5期ぶりにマイナス幅が拡大し、全体として景況感は大幅に悪化した。

この要因は、4月1日からの消費税引き上げによるところが大きい。また、震災からの本格復興が加速するなかで、原材料価格の上昇や人手不足に伴う人件費の高騰により収益環境が悪化し、厳しい業況感をもつ企業が多くなっていることも影響しているとみられる。

産業別では、製造業は前回に比べ若干の落ち込みにとどまったが、非製造業は大幅に悪化した。復興需要で建設業はプラス幅を拡大したが、消費増税の影響を主因にその他の業種が軒並み悪化したことによる。

2. 先行きの景況感

今後3カ月間の先行きは、BSIがマイナス27.3と現状を2.5ポイント下回り、マイナス幅はわずかではあるが拡大する見通しである(図表1、2)。

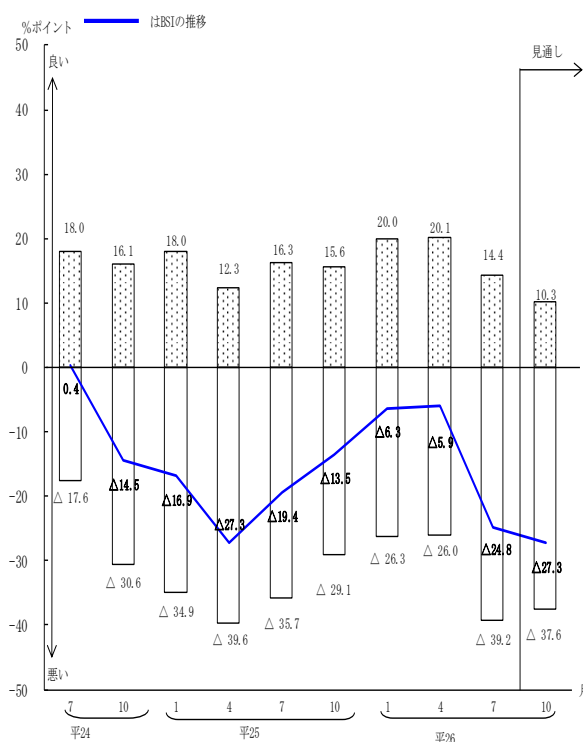
産業別では、製造業はほとんどの業種が改善を見込むが、非製造業はサービス業を除き、悪化または横ばいの見通しとなっている。非製造業を中心に消費増税などによる業績への影響がなお続くとみていることがうかがわれる。

図表1 業況判断BSI

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

業種	最近		先行き
	平成26年4月調査	平成26年7月調査	今後3カ月間
全産業	△ 5.9	△ 24.8	△27.3
製造業	△ 18.0	△21.9	△17.2
食料品	△40.0	△38.8	△33.3
木材・木製品	△16.7	△28.6	△14.3
窯業・土石	25.0	20.0	40.0
金属製品	16.7	△14.3	14.3
一般機械	△33.3	25.0	25.0
電気機械	△28.6	△37.5	△25.0
その他	△21.5	△20.0	△40.0
非製造業	△ 0.9	△ 26.1	△32.3
建設業	13.7	19.1	△ 9.5
卸売業	16.7	△ 22.0	△24.4
小売業	△ 29.6	△46.9	△59.3
運輸業	△28.6	△30.0	△30.0
サービス業	△ 4.8	△ 42.3	△30.8

図表2 業況判断BSIの推移(全産業)



3. 経営上の課題

経営上の課題(全産業)については「原材料・仕入価格の上昇」「燃料価格の上昇」「売上(受注)の減少」「収益の低下」の4項目の選択割合がそれぞれ4割を超えている。

特に収益に直結する「原材料・仕入価格の上昇」は5割を超え、「燃料価格の上昇」も半数近い企業が選択している。

図表3 経営上の課題(上位10項目 複数回答)

(%)

業種	経営上の課題									
	原材料・仕入価格の上昇	燃料価格の上昇	売上(受注)の減少	収益の低下	人材不足・確保難	他社との競合の激化	設備の老朽化	人材育成・技術継承	人件費の上昇	営業力の不足
全産業	51.0	49.0	46.4	47.9	36.6	36.1	27.3	26.8	24.2	22.2
製造業	68.8	56.3	40.6	39.1	34.4	21.9	31.3	23.4	20.3	20.3
食料品	83.3	66.7	55.6	44.4	38.9	22.2	33.3	11.1	5.6	16.7
木材・木製品	57.1	28.6	42.9	42.9	42.9	42.9	0.0	28.6	14.3	28.6
窯業・土石	60.0	100.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0
金属製品	100.0	71.4	14.3	14.3	57.1	28.6	57.1	42.9	42.9	0.0
一般機械	50.0	50.0	0.0	50.0	75.0	25.0	25.0	75.0	25.0	0.0
電気機械	25.0	37.5	87.5	62.5	25.0	12.5	25.0	12.5	25.0	75.0
その他	73.3	46.7	26.7	33.3	20.0	13.3	33.3	26.7	20.0	13.3
非製造業	42.3	45.4	49.2	52.3	37.7	43.1	25.4	28.5	26.2	23.1
建設業	66.7	47.6	19.0	28.6	57.1	19.0	14.3	57.1	38.1	19.0
卸売業	31.7	56.1	56.1	51.2	11.3	51.2	26.8	29.3	19.5	31.7
小売業	31.3	18.8	59.4	65.6	28.1	59.4	21.9	21.9	40.6	15.6
運輸業	70.0	80.0	20.0	60.0	60.0	0.0	50.0	10.0	30.0	0.0
サービス業	42.3	46.2	61.5	53.8	34.6	46.2	26.9	19.2	7.7	30.8

< 調査要領 >

1. 調査内容

平成26年7月調査時点での業況感と先行き（3カ月間）の見通し、ならびに26年4～6月期の前年同期と比較した売上高等の実績および26年7～9月期の前年同期と比較した岩手県内企業経営者の見通し等。

2. 調査時期

平成26年7月中旬

3. 調査対象企業

岩手県内企業 350社

4. 回答企業

製造業	64社
建設業	21社
卸売業	41社
小売業	32社
運輸業	10社
サービス業	26社
合計 (回収率)	194社 (55.4%)

(注) BSI (Business Survey Index : 景況判断指数) は、企業の業況実績や企業経営者の業況見通し等を指標化したもので、「プラス (増加、上昇、過剰等)」と回答した企業割合から、「マイナス (減少、下降、不足等)」と回答した企業割合を差し引いた値である。